

今日は私が消防署長

久保友香理さん 一日消防署長

11月11日、消防本部では秋の火災予防運動の一環として、一日消防署長を任命し防火を呼び掛けました。

一日消防署長に任命されたさつま町ジュニアリーダークラブほたる会長の久保友香理さん（薩摩中央高校2年）は、JAS（農業祭）で、住宅用火災警報器のパンフレットを配布するなど火災予防を呼びかけました。久保さんは「とても緊張しましたが、貴重な経験ができました。少しでも防火のお役に立ててうれしい」と話されました。



防火を呼び掛ける一日消防署長の久保友香理さん（右）

楽しかったね イソップ物語

劇団すぎのこ 人形劇

10月22日、鶴田中央公民館で、劇団すぎのこによる人形劇「イソップ物語」が上演されました。会場には約200人の親子が訪れ、「都会のネズミと田舎のネズミ」と「金の斧 銀の斧」の人形劇を楽しみました。

劇の合間でステージの変換を鑑賞したり、観劇後も人形による見送りがあつたりと、普段体験することのできない機会に触れ、子どもたちは大喜びで会場を後にしていました。



人形とふれ合うこともできました

目の前で人形劇を堪能

市町村による青少年劇場

10月15日と31日、鶴田中央公民館と薩摩中央公民館で、市町村による青少年劇場がそれぞれ上演されました。

鶴田中央公民館では、鶴田・柏原・紫尾・佐志・流水小学校の全児童が人形劇団クラルテによる人形劇「ワニがうたえば雨が降る」を鑑賞しました。

薩摩中央公民館では、求名・永野・中津川小学校の全児童が人形劇団ブークによる人形劇「くまの子ウーフ」と「ダンボールくん」を鑑賞しました。

子どもたちは、目の前で繰り広げられる本物の人形劇の世界を楽しんでいました。



人形劇団クラルテによる人形劇（鶴田中央公民館）